



## 革新的なピュアオーディオ技術を結集 映像クオリティも極めたフラッグシップAVセンター

TX-NA906X/TX-SA806X

ハイビジョン放送やブルーレイの映画ソフトなど従来のDVDを凌ぐ高品位なソースが広まる中、そのハイクオリティな音声と映像の感動を深めるために、AVセンターにはオーディオ性能に加えて映像面での仕様の充実も求められています。オンキヨーのAVセンターシリーズは、ブルーレイソフトに収録されるHDサラウンド音声にいち早く対応。その表現力についても高く評価され、2007年の海外モデルはヨーロッパで高い権威を誇る「EISAアワード」やイギリスの有力誌「WHAT HI-FI?」などで数々の賞を獲得しました。最上位クラスの新モデル「TX-NA906X/SA806X」ではHDサラウンド音声の再現力はもちろん、さまざまな映像機器と接続してより高いパフォーマンスを発揮できる映像クオリティも追求。海外の高級映像機器が取り入れる映像の品質基準「ISF」の認定を取得し、クラス最高レベルのHQVビデオプロセッサーを新たにTX-SA806Xにも搭載しました。さらにフラッグシップ機のTX-NA906Xでは、回路レイアウトや内部パーツの最適化を推し進めて音の純度を向上。最新のHDコンテンツが持つ醍醐味を追求される方へ提案する、音質・映像・機能すべての面でクオリティを極めたAVセンターです。

IMAGINATIVE SIGHT & SOUND

**ONKYO**<sup>®</sup>

プレスお問合せ先 オンキヨー株式会社 マーケティング部 山本誓一 TEL.072-831-8005  
写真画像はこちらから [www.jp.onkyo.com/](http://www.jp.onkyo.com/) の「New Products」より当製品をクリックください  
掲載時のお客様お問合せ先 オンキヨーコールセンター TEL.050-3161-9555



TX-NA906X

7.1ch対応AVセンター

¥367,500(税込) 8月29日発売予定

- グランド電位の安定化技術、特許技術回路「VLSC」や3段インバーテッドダーリントン回路など培われた音質技術を投入
- フルHD(1080p)、ブルーレイディスクの最新音声・映像規格まで対応する「HDMI ver.1.3a」
- 主要メーカーのハイビジョンTVとシステム連動、HDMI端子を活用した「RI HD」機能
- 最上位1080pまでアップスケーリングしてHDMI出力。クラス最高レベルの「HQV Reon-VX」ビデオプロセッサ搭載
- 映像機器の画質調整の手法を確立した「ISF」認定の映像調整機能を搭載
- ホームシアターの世界基準「THX Ultra2 Plus」に準拠
- 圧縮された音楽ファイルをより高品位に再現する「ミュージックオプティマイザー」
- LAN/USB端子を装備。PCやUSBメモリを接続してMP3/WAV/WMA/AAC フォーマットの音楽ファイルを再生可能

定格出力	各チャンネル200W(6Ω、20Hz~20kHz、THD0.05%以下、1ch 駆動時)
実用最大出力	各チャンネル280W(6Ω、1ch 駆動時、JEITA)
周波数特性	5Hz~100kHz(DIRECT MODE)
HDMI端子	入力:4 出力:2
映像入出力端子	入力:D4 3、コンポーネント3、S 6、コンポジット6 出力:D4 1、コンポーネント1、S 2、コンポジット2
音声入出力端子	入力:デジタル6、アナログ10、7.1ch 1 出力:デジタル1、アナログ2、7.1ch 1
最大外形寸法	幅435×高さ194×奥行458.5mm
質量	24.3kg
付属品	マクロ対応リモコン



## TX-SA806X

7.1ch対応AVセンター

¥262,500(税込) 8月29日発売予定

- グランド電位の安定化技術、特許技術回路「VLSC」など培われた音質技術を投入
- スピーカー駆動力を高める3段インバーテッドダーリントン回路を採用
- フルHD(1080p)、ブルーレイディスクの最新音声・映像規格まで対応する「HDMI ver.1.3a」
- 主要メーカーのハイビジョンTVとシステム連動、HDMI端子を活用した「RI HD」機能
- 最上位1080pまでアップスケーリングしてHDMI出力。クラス最高レベルの「HQV Reon-VX」ビデオプロセッサ搭載
- 映像機器の画質調整の手法を確立した「ISF」認定の映像調整機能を搭載
- ホームシアターの世界基準「THX Ultra2 Plus」に準拠
- 圧縮された音楽ファイルをより高品位に再現する「ミュージックオプティマイザー」

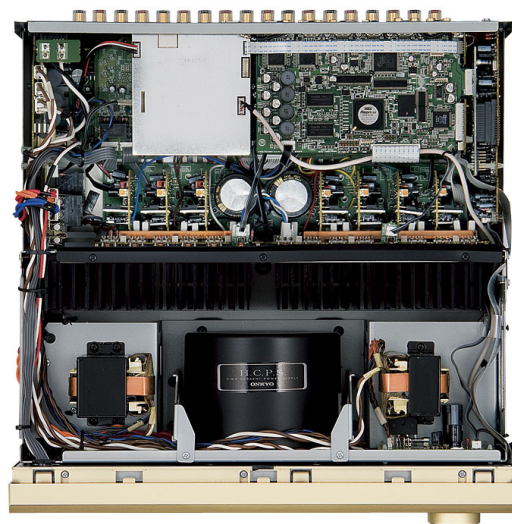
定格出力	各チャンネル180W(6Ω、20Hz～20kHz、THD0.05%以下、1ch 駆動時)
実用最大出力	各チャンネル250W(6Ω、1ch 駆動時、JEITA)
周波数特性	5Hz～100kHz(DIRECT MODE)
HDMI端子	入力:4 出力:2
映像入出力端子	入力:D4 3、コンポーネント3、S 6、コンポジット6 出力:D4 1、コンポーネント1、S 2、コンポジット2
音声入出力端子	入力:デジタル6、アナログ10、7.1ch 1 出力:デジタル1、アナログ2、7.1ch 1
最大外形寸法	幅435×高さ194×奥行き458.5mm
質量	23.0kg
付属品	マクロ対応リモコン

## 主なテクノロジー

### ピュアオーディオ技術を結集したAVセンター

原音の持つ質感や位置情報など細部まで正確に再現するには、計測器に現れないノイズへの対処が重要です。オンキヨーはこれらの音質に影響するノイズを突き止め、高剛性シャーシ構造の採用、グランド電位の安定化や特許技術「VLSC」回路の搭載など、ピュアオーディオの独自技術によりノイズの排除を徹底しています。

さらにTX-NA906X/SA806Xでは、プリアンプとパワーアンプの2台のセパレートアンプを一筐体内に共存させるかのような新発想のレイアウト設計を実現しています。両アンプをブロック化して、音質に影響する電氣的・電磁的なノイズ干渉を低減。全製品の設計思想の根幹となる革新的な技術を生み出しています。

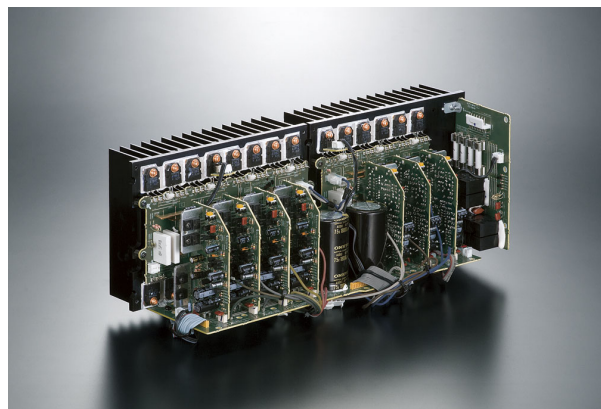


TX-NA906X

### 3段インバーテッドダーリントン回路を採用

アンプの最も重要な役割は音声信号の通りにスピーカーをドライブすることです。それには大きな電流を瞬間的に流す高い能力が求められ、この能力をHICC（瞬時電流供給能力）と呼んでいます。このHICCを高めるためTX-NA906X/SA806Xの出力段には、ごく一部のハイエンドパワーアンプにしか採用されない3段インバーテッドダーリントン回路を採用しています。また回路基板は電源部を中心に計7ch分をシンメトリーにレイアウトして、各チャンネルへの電力供給ラインを最短化。さらには大型電源回路の搭載やグランドを含めた電力供給ラインに銅バスプレートを使用するなど、電源のエネルギーをストレートにスピーカーに送り込めるよう万全の配慮をしています。

その他TX-NA906Xでは、前モデルから回路レイアウトや電子部品の最適化をさらに推し進め、音の純度を向上させる新規開発のカスタムコンデンサを採用するなど、細部にわたるブラッシュアップを行ってより次元の高い表現力を追求しました。



パワーアンプブロック

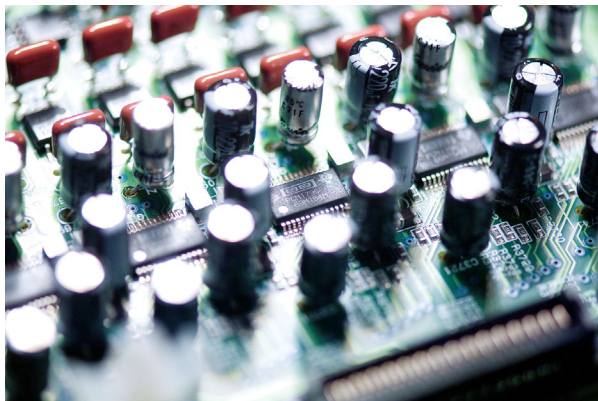


TX-NA906Xの電源部には、大電流へのレスポンスに有利な大容量トロイダルトランスを搭載

## 主なテクノロジー

### ピュアなアナログ変換を実現、特許技術「VLSC」

VLSC (Vector Linear Shaping Circuitry) は、D/A変換時に含まれるパルス性デジタルノイズを全く含まないピュアな音声信号を生成する独自の回路技術です。通常用いられるD/A変換回路では、DACの出力に含まれるデジタルノイズをローパスフィルターによって減衰させる方式が一般的ですが、高次のフィルターを用いてもフィルターである限りデジタルノイズを完全に取り去ることはできません。VLSCは、波形の変動傾向の情報を基に、新たにピュアなアナログ信号を生成させることでパルス性ノイズを全く含まない音声信号を得る画期的な方式です。音の実在感や音場空間の再現力が格段に向上し、演奏やヴォーカルの微妙なニュアンスも正確に感じ取ることができます。



D/Aコンバーターのチップには高精度なパーブラウン製24bit/192kHzタイプを5基搭載

### ブルーレイディスクの最新HDサラウンドに対応

最大でDVDの約10倍もの容量をもつ先進のブルーレイディスクには、より情報量の多い高密度な映像や音声データを収録することが可能です。TX-NA906X/SA806Xは最新の音声規格「Dolby TrueHD」、「DTS-HD Master Audio」に対応したデコーダーを搭載していますので、ブルーレイディスクに収録されたHDサラウンドの音声をフルに楽しんでいただけます。



### ブルーレイディスクの次世代映像を伝送

TX-NA906X/SA806XのHDMI ver.1.3aは、フルスペックハイビジョン(1080p)やブルーレイディスクに収録される「36bit ディープカラー」映像まで伝送できます。「36bit ディープカラー」は現行ハイビジョンの色深度「24bit フルカラー」を超える次世代の映像記録方式として注目されています。また、色空間も従来のsRGBを超える「x.v.Color」に対応しています。

さらに最先端のインターフェースであるHDMI端子を活用した「RI HD」機能を搭載し、ハイビジョンTVなどのシステム連動を実現。電源スタンバイ連動や自動入力切換え、TVのリモコンによる本機のボリューム調整とテレビスピーカー/シアタースピーカーの再生切換えが働きます。また東芝製レグザリンク対応テレビ「レグザ」との組み合わせでは、独自のコントロールコマンドによりHDMI入力拡張切換えの操作も可能です。

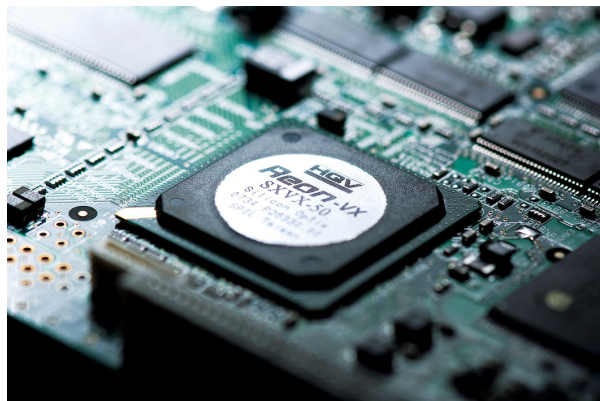


連動動作する他社対応機種

●パナソニック製ビエラリンク対応テレビ「ビエラ」およびDVDレコーダー「ディーガ」、東芝製レグザリンク対応テレビ「レグザ」、シャープ製AQUOSファミリンク対応の液晶テレビ「アコス」(2008年4月以降の機種)との接続による連動動作

## 主なテクノロジー

**全映像ソースをフルHDに。HQVビデオプロセッサ**  
TX-NA906X/SA806Xには、アナログ映像入力をHDMI端子へ変換して出力できるビデオアップコンバート機能と、より上位の解像度にアップスケーリングしてHDMI出力できる機能を搭載しています。これらの処理には、放送局やハリウッドの映画スタジオに多くの納入実績をもつSilicon Optix社製の「HQV Reon-VX」を使用し、クラス最高レベルの画像処理を行っています。また変換時に発生しがちなジャギー（輪郭のギザギザ）の低減をはじめ、強力なノイズリダクション処理によりデジタル映像特有のモスキートノイズやブロックノイズも低減しています。



**ソースごとにきめ細かな画質調整、ISFモード**  
映像画質の世界基準として著名な「ISF社(Imaging Science Foundation Inc.)」が認可した画質調整機能「ISFモード」を搭載。明るさやコントラストなどきめ細かな画像調整をソースごとに行い、環境に応じた画質をお楽しみいただけます。



**ホームシアターの世界基準「THX Ultra2 Plus」準拠**  
THXはルーカスフィルム社が提唱したシアターの世界的品質基準です。全世界で5000を超える映画館が認可を受け、AVセンター等が認可されているのはホームシアター版となります。映画館特有の臨場感の再現を目的とした基準や規定が細かく体系化されており、認可には厳格な審査に合格しなければなりません。THX Ultra2はそのホームTHXの最高水準の規格です。そしてTX-NA906X/SA806Xが準拠するTHX Ultra2 Plus規格は、小音量時にレベルの低い情報が失われない音量調整の技術も組み込まれており、ボリューム値に左右されることなくいつでもダイナミックな臨場感を楽しめます。



**商標について** THX およびUltra2 Plus は、THX 社の商標または登録商標です。x.v.Colorはソニー株式会社の登録商標です。レグザリンク、レグザは株式会社東芝の商標です。AQUOSファミリンクは、シャープ株式会社の登録商標です。その他の名称については、一般に各開発メーカーの商標または登録商標です。